

教科名	科目名	単位数	年・組
理科	物理研究	2	3年7・8組

使用教科書	副教材
数研出版 総合物理Ⅰ 数研出版 総合物理Ⅱ	啓林館 センサー総合物理

1. 学習の目標

センター試験、国公立大、難関私大に向けて標準問題、応用問題を確実に解ける実力を身に付ける。
また、問題整理、立式、計算という問題解法の過程をより丁寧に素早く処理できるようにする。

2. 評価内容

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
毎回のレポート提出、小テストを考慮して評価する。	授業中の問題演習、小テスト等を通して、問題に対応できているかを評価する。	小テスト等を通して、適切な問題の解法ができていないかを評価する。	定期試験中心に、小テスト、レポートを通して、応用力が身に付いたかを評価する。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	運動と力	<ul style="list-style-type: none"> 物理研究演習実施表(初回の授業で配布する)に沿って授業の予習を行い、レポートを授業終了時に提出する。 授業の最初に小テストを行う。 小テスト後、次回の提出レポートの範囲内から演習問題を解き、解説する。 授業進度は物理の進度に応じて随時変更する。 センター試験や私大、国公立大の過去問等の問題演習を行う。 	1・2学期ともに、提出物 20%、小テスト 30%、定期テスト 50%の計 100 点として評価する。 平常点は別途考慮する。
			<ul style="list-style-type: none"> 運動の表し方 落体の運動(放物運動も含む) 力 運動の法則 大きさのある物体にはたらく力 	
	5	<ul style="list-style-type: none"> 運動量 円運動 単振動 万有引力 		
	6	エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> 仕事と力学的エネルギー 熱と電気とエネルギー エネルギーと資源 	
	6	波動	<ul style="list-style-type: none"> 波の性質 波の干渉・回折・反射・屈折 音波の性質と音源の振動 ドップラー効果 光の性質 光の回折と干渉 	
	7	電気と磁気	<ul style="list-style-type: none"> 電界と電位 コンデンサー 電流 	

2	9 10	入試問題演習 電気と磁気 原子・分子の世界	<ul style="list-style-type: none"> ・統一試験に向けた入試問題演習、及び全体の復習 ・電流と磁界 ・電磁誘導 ・交流と電磁波 ・波動性と粒子性 ・電子と物質 ・原子核と素粒子 	
---	---------	---------------------------------	---	--

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。